

2017年10月2日

各 位

株式会社 三井住友銀行
株式会社 日本政策投資銀行

株式会社三井住友銀行と株式会社日本政策投資銀行との米国ミドルマーケット
レバレッジドローン(LBOローン)に関するファンド設立について

株式会社三井住友銀行（頭取CEO：高島 誠、以下「SMBC」）と株式会社日本政策投資銀行（代表取締役社長：柳 正憲、以下「DBJ」）は、米国ミドルマーケットレバレッジドローン（LBOローン）に共同で投資（総額200億円相当）を行うファンド（以下、「本ファンド」）を折半出資にて設立いたしました。

SMBCは、中期経営計画で掲げる高採算で強みを持つプロダクトにおけるトップティアの地位確立、及び資産効率の向上を目的として、プライベート・エクイティ・ファンドによる非日系中堅企業の買収に伴うファイナンスを行う、レバレッジドローン業務（以下「当該業務」）に注力しております。

DBJは、国内での当該業務の実績を重ねるとともに、海外でも日本と縁のある事業等に関するM&A、買収に伴うファイナンスに個別に取り組んでまいりましたが、4月からの第4次中期経営計画においても、金融機関との連携・協働による当該業務の海外展開により注力すべく検討を進めております。

本ファンドの設立により、SMBC及びDBJは、これまで培ったノウハウやネットワーク等を活用し、近年日系企業による投資も相次いでいる世界最大の北米M&A市場において、当該業務の一層の拡大及びマーケットでのプレゼンスの向上を企図しております。また、同種プログラムを活用した他金融機関との協働の可能性も検討して参ります。

本ファンドによる投資を通じ、持続的な成長に向けて多様なビジネスポートフォリオの構築を目指していくとともに、国内外のお客さまや投資家の皆様の多様なニーズにお応えしてまいります。

以 上